



操作のかんたんさ

押す。操作はそれだけ。

文字を打つ場面を、できる限り無くしました。現場で必要なのは**タップ**と、**ボタンひとつ**。手袋のまま、片手で、風の中でも終わります。



1

タップで、通報をコピー

一覧の行をタップするだけで、**同じ内容の通報を複製**。日時を変えて送れば、それで終わります。

タップで複製



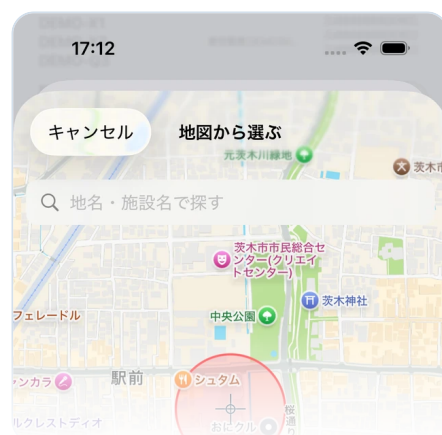
2

押せば、日誌に1行

離陸する／着陸するを押すだけ。時刻はアプリが記録し、飛行時間も自動で計算されます。

離陸ボタン

着陸ボタン



3

地図は、指で合わせる

座標を打ち込む必要はありません。**十字を合わせて半径を決めるか、タップして多角形で囲む**だけで範囲が決まります。

地図タップ

円と多角形

ほかにも ● 座標やGoogleマップURLの貼り付けにも対応 ● 計画名は飛行日と地名で自動入力 ● 毎回同じ値は既定値に保存

まずは**無料**で。 Proでも**月額100円**。

無料の範囲は**機体2台・通報20回**まで。PDF出力は無料でも使えます。
Proにすると機体の登録台数・飛行日誌・通報回数が**すべて無制限**に。



App Storeへ

ご利用にあたって／本アプリは国土交通省が提供する公式アプリではありません。DIPSとの連携機能のご利用には、国土交通省 DIPS2.0 のアカウントが必要です。飛行日誌の機能はアカウントなしでもご利用いただけます。通報操作を行うとDIPSの本番環境に飛行計画が実際に登録されます。画面はすべてサンプルデータによる表示例です。